

ミヤマキリシマの季節がやつてきました。阿蘇の自生地群落では、すでに開花が始まっています。この素晴らしい、そして壮大な景観を高岳頂上付近から仙酔峠、五岳西側など広い範囲にわたって楽しむことができます。しかし、この景観を作り出している自然の背景には多くの課題があります。その一つとして害虫駆除に関すること、キシタエダシャクやそれに類する昆虫などの発生があります。これらの害虫は花のつぼみはもちろんのこと、芽のことごとくまで食い荒らします。そこで駆除については環境省や県、市によつて事前の調査が行われています。その結果により、薬剤の散布方法が検討されるのです。むやみに薬剤駆除をすれば害虫の天敵、例えば鳥などにも影響がでてしまします。

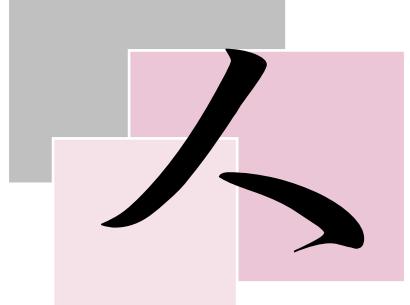
次に多くの人々による踏み込みの問題です。踏み固めることができます。株もいつかシマにとつて、ストレスとなり、生育に影響を及ぼします。また、株の周りには幼苗が育っています。株もいつかは枯れるのですが、ちゃんと次の世代が後を継ぐというサイクルにより、

## ～阿蘇の野草との共生～ 「ミヤマキリシマ」とその課題

種の保存が図られているのです。しかし、踏み込みによつて被害を受けるのは幼苗のみでなく、マイヅルソウやイワカガミ、ツクシゼリなど背丈の低い野草などもダメージを受けることになるのです。

ミヤマキリシマの育つている環境は他の木々や草花の生育には適しない厳しい場所であり、それがまたミヤマキリシマの群落が保たれてきた条件でもあります。この自生地の環境を維持していく為に、多くの人々の関与・理解が必要です。盗掘・盗採の防止はもちろんのこと、この貴重な景観を守る為に一人ひとりが郷土の誇りとしての価値観を持つことが求められているのではないかと思うのです。さらに一つの文化財として子ども達にもこの景観の壮大さ、貴重さ、環境保全の大切さを受け継いでいくよう語りあつていただければ、と思う次第です。

ちなみにこの時期、阿蘇の草原にはキスミレやサクラソウ、リュウキンカ、イブキトランオといった阿蘇ならではの草花が開花します。いざれも大切な宝物として見守つていきたい花々です。



# 阿蘇に魅せられ、歴史・環境・自然にと情熱をそがれる たかはし よしなり 高橋佳也 氏



## 【プロフィール】

住所：一の宮町宮地  
年齢：73歳  
趣味：カメラ、釣り、絵画  
座右の銘：一日一日を大切に  
阿蘇の自然を愛護する会会員  
環境省自然公園指導員  
県自然ふれあい指導員  
阿蘇自然案内人協会会長

身近な道路・河川をドレスアップさせてみませんか？

## ～道路河川環境美化コンクール実施のご案内～

道・川・水路は私たちにとって切っても切れない仲です。  
そこで、花などを植えてきれいに  
ドレスアップさせてみてはいかがですか？



▲旧阿蘇町で昨年開催し、最優秀賞を受賞した「狩尾3区産水会」

実施対象：地域生活に密着した全ての道路・河川・水路  
(延長20m又は面積50m<sup>2</sup>以上)

#### 実施内容：花等の植栽による環境美化等

参加資格：ボランティアによる各種団体（任意の団体でも可能です）

応募締切：6月30日(木)

申述不生：阿蔣吉役所建設課

申込み先：阿蘇市役所建設課  
審査：10月に最終審査（管理状況・目標達成度）を行います

番査：10月に最終番査（管理状況・見宋え等）を行います。  
審査：担当者に直接通知する上に、庄朝11日目で紹介します

表彰：入賞者に直接通達

~~賞金：最優秀賞5万円（1点） 優秀賞2万円（2点）~~  
~~佳作賞1万円（3点） 優異賞5千円（10点）~~

佳 作1万円(5点) 奨励賞5千円(12点)

その他：事故等の責任及び参加に関する全ての費用は參

ただし、1団体当たり1万円を限度に花苗代を支給する。

申込み・問合せ先

阿蘇市役所 建設課

Tel : 22-3187